

## 平和展 ～戦争と子どもたち～

▶ 問合せ…多文化共生課(☎025-520-5681)

戦争と子どもたちをテーマにした資料展示を行うほか、市内であった戦争中の出来事の紹介や折り鶴コーナーを設置します。

時 7月7日(金)～8月15日(火)の午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで) 所 小川未明文学館(高田図書館内) 休館日は7月10日(水)、18日(火)、20日(木)、24日(日)、31日(土)、8月7日(日)、14日(日)

詳しくは



## ●「戦争と子どもたち」の資料展示

戦時中の教育や学徒勤労動員、当時の子どもたちの生活にまつわる実物資料を展示します。

## ●「はだしのゲン」の絵本複製原面の展示

世代を超えて読み継がれている作者・中沢啓二による自伝的漫画「はだしのゲン」。被爆後の広島を力強く生きる少年「ゲン」を描いた漫画を原作とした絵本の複製原面を展示します。(7月30日(日)まで)

## ●「原爆の絵」のパネル展示

広島市立基町<sup>もよおし</sup>高等学校の生徒が被爆の実相を絵画として後世に残



すために被爆者と共同で制作した「原爆の絵」を展示します。

## ●被爆体験伝承者オンライン講話会(広島平和記念資料館)

時 7月15日(土)午後2時15分～3時15分 所 高田図書館

## ●戦争や平和に関する紙芝居や絵本の読み語り

時 7月30日(日)午後1時30分～2時30分 講 読み語りジャックの会

## ●戦争体験談の紹介・情報収集

市では、戦争体験談集の販売、戦争体験談集朗読CDなどの貸し出し、戦争体験談の募集、資料・遺品などの情報収集を随時行っています。

## 男女共同参画推進センター講座

▶ 問合せ…男女共同参画推進センター(☎025-527-3624)

所 市民プラザ 申 7月5日(水)以降

保育ルームあり 対 6カ月以上～就学前 定 各5人(申込順) 申 ①7月14日(金)まで、②8月4日(金)まで

## ①みてきて考える いのちを支える絆

午前はドキュメンタリー映画「シスター・チャンドラとシャクティの踊り手たち」を鑑賞します。午後は映画監督の講演を聞き、性差別、人権、新しい命が育つことについて考えます。半日での参加も可能です。



時 7月29日(土)午前10時～正午、午後1時30分～3時30分 定 午前・午後各40人(申込順) 講 松居和さん(音楽家、作家、元埼玉県教育委員長)

## ②いのちの話 生と性 今、子どもたちに伝えたいこと

いのちを大切にすること、生と性の話など、何をどう子どもに伝えたらよいかを考えます。

時 8月20日(日)午後1時30分～3時30分 対 18歳以上 定 30人(申込順) 講 穂苅貞枝さん(助産師)、村川晴子さん(高等学校家庭科教諭)

## ●展示、創作コーナー

絵本を鑑賞したり絵を描いたりなどして、楽しみながら自身の個性や人との違いを大切にすることについて考えます。入退場は自由ですが人数制限(25人)があります。

時 8月20日(日)午後0時30分～4時30分 対 小学生以下は保護者が同伴 講 かたばみの家、上越おやこ劇場

## 小林古径記念美術館のもよおし

▶ ところ・問合せ…小林古径記念美術館(☎025-523-8680、✉kokei-koza@city.joetsu.lg.jp)

## ●企画展「生誕110年 齋藤三郎展」

上越市ゆかりの陶芸家・齋藤三郎の芸術を振り返る展覧会を開催します。齋藤の生み出した作品について時代を追って展示するとともに、その人となりを紹介します。

時 7月15日(土)～10月9日(日)・(祝)午前9時～午後5時 ※休館日は月曜日(祝日の場合はその翌日) ※祝日の翌日(8月12日(土)、14日(日)、9月24日(日)は開館) 費 一般510円、小・中学生、高校生260円 ※幼児および市内の小・中学生は無料

## ●高校生連続講座

作家や芸員など、アートに関わる人たちと交流し、対話やワークショップを通してアートについて考えます。

時 7月29日(土)、8月27日(日)午前10時～午後3時 対 市内の高校生で両日参加できる人 費 500円 定 10人(抽選)

申 7月5日(水)～20日(火)の間に、メールで氏名・学校名・学年・電話番号を明記して申し込み



詳しくは

